

2024 年度一般社団法人日本生理学会第 2 回理事会議事録

日 時： 2024 年 11 月 25 日（月） 13:00-16:00

場 所： ハイブリッド開催（ZOOM）

 ホスト会場：一財）国際医学情報センター 2 階第 2 会議室

[出席者]

理事長 久保義弘（議長）

理 事 平野勝也

（WEB）赤羽悟美、荒田晶子、石井久淑、磯村宜和、今井猛、上田陽一、内田さえ、浦川将、大場雄介、岡村康司、尾仲達史、小野堅太郎、小野富三人、鯉淵典之、佐藤元彦、志水泰武、須田悠紀、高橋倫子、竹内裕子、樽野陽幸、中條浩一、中村和弘、中村丈洋、成瀬恵治、西谷友重、花田礼子、林由起子、飛田秀樹、日比野浩、檜山武史、藤原祐一郎、宮田麻理子、柚崎通介、横山詩子、和気秀文、和気弘明、渡辺賢（計 39 名）

監 事 安西尚彦

（WEB）久場博司 （計 2 名）

陪席者

（WEB）神作憲司、藤原悠紀、堀田晴美、丸中良典（計 4 名）

[欠席者]

理 事 永福智志、尾野恭一、富澤一仁、富永真琴、西田基宏（計 5 名）

監 事 河合佳子（計 1 名）

理事定数 44 名に対し過半数の 39 名の理事および 2 名の監事が出席し、定款により、本理事会は適法に成立した。

I. 報告及び協議事項

1. 理事長挨拶

定刻となり開催する旨が宣言された。定款に従い、議事録署名人は理事長および出席した 2 名の監事、安西尚彦、久場博司とする。また WEB 会議での議決権や意見は、ZOOM の「挙手」機能または発言にて表明するよう案内した。

2. 庶務報告（平野副理事長）

平野庶務担当副理事長より、資料に基づき庶務報告がなされた。

3. 財務報告（西谷副理事長）

西谷財務担当副理事長より、資料に基づき以下 2 点について報告がなされた。

1) 2024 年度予算執行状況：予算との主な相違点について①「認定エドューケーター制度収入」はこれから登録料の入金が入ることにより 51 万円になる見込である。②「JPS 論文投稿料」は評議員による論文投稿数が伸びて学会負担費用が予想を上回る結果となっている。③「IUPS 関連支援費」は、第 9 回アフリカ生理科学連合への支援 2500USD（約 40 万円）を検討している（別途審議事項）。④「委員会・理事会活動費」の予算額はコロナ渦前の水準に戻したものの、理事会等において Web も併用したハイブリッド開催を継続しているため費用が抑えられている。⑤「100 周年記念事業費」は、100 周年記念誌（見積額 165 万円）の支払を今後見込んでいます。8 月末時点での正味財産期末残高は 1 億 7,582 万 1,192 円である。

2) 2025年度予算案：2024年度との主な変更点について①「JPS論文投稿料」は出版会社に変更となり20論文分の補助を160円換算で試算している。②「FAOPS会費支出」は、2年に1度、2年分の支払いにつき2024年度は発生しなかったが2025年度は170万円を計上している。③「国際交流支出」の増額については、国際交流委員会報告での審議事項としている。④「IUPS関連支援費」は、資料の予算案には40万円を計上しているが、IUPS報告にて75万円への修正を審議していただく予定である。

II. 審議事項

1. 2024年度予算執行状況

西谷財務担当副理事長より2024年度予算執行状況について説明がなされたのち、本理事会に諮ったところ異議なく承認された。

2. 2025年度予算案

西谷財務担当副理事長より2025年度予算案の説明がなされたのち、本理事会に諮ったところ異議なく承認された。定款に基づき、2025年度定時社員総会に諮る。

3. 生理学エデュケーター・卓越生理学エデュケーターの承認

鯉淵生理学エデュケーター認定制度委員長より、委員会で承認とした生理学エデュケーター新規19名、更新15名、卓越生理学エデュケーター5名を本理事会に諮ったところ、異議なく承認された。

4. 日本生理学奨励賞の承認

今井賞選考委員長より、委員会内での選考により選出した3名について本理事会に諮ったところ、異議なく承認された。

5. 国際交流(KOJACH等)の海外講演者招聘旅費の上限額について

樽野国際交流委員長より、アジア枠は上限15万円に据え置き、中距離枠(オセアニア諸国)を上限20万円、遠方枠を上限30万円に増額することについて本理事会に諮ったところ、異議なく承認された。

6. 第9回アフリカ生理科学連合(AAPS)の国際コンgresへの支援について

久保理事長より、2,500USDの支援を2024年度予算より捻出することを本理事会に諮ったところ、異議なく承認された。

7. IUPS2025の支援について

久保理事長より、IUPS Congress2025において、日本人がオーガナイザーのシンポジウム1件、Special Lecturer2名が予定されており、合計5,000USD(約75万円)の支援を2025年予算案に計上することを本理事会に諮ったところ、異議なく承認された。

8. 生理学女性研究者の会運営委員会名の改称について

荒田生理学女性研究者の会運営委員長より、「女性生理学者活動推進委員会」に改称することを本理事会に諮ったところ、理念について質疑応答があったのちに承認された。

9. 義援金配分について

事務局より、2024年度(第101回北九州大会)での申請者4名に対して補助が決定し配分(計12,000円)したことが報告された。区分は1)新型コロナウイルス感染症拡大の影響により支障が

生じている学生会員 3 名、2)激甚災害に見舞われた地区にある正会員 1 名であった。2025 年度（第 102 回合同大会）は、新型コロナウイルスが 5 類に移行したことを受けて上述 1)の区分は廃止し、激甚災害に見舞われた正会員を対象とする案が本理事会に諮られ、異議なく承認された。

以上